NEWS RELEASE

2026年8月7日

会社名　ナイル株式会社

代表者　代表取締役社長 高橋 飛翔
（コード：5618 東証グロース）

問合せ先　取締役 コーポレート本部 本部長 長澤 斉
（電話番号：03-6682-9692）

ナイル、AIと人が協働するコンテンツ制作プラットフォーム「Nyle Content Studio」の提供を開始

～DX・マーケティングの累計支援実績2,000社超の知見をもとに開発。記事から広告バナーまで11種の制作に対応し、企業のコンテンツ制作の組織化を後押し～



ナイル株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：高橋 飛翔、以下「当社」）は、2,000社を超える顧客支援で培った制作ノウハウをAIに搭載したコンテンツ制作プラットフォーム「Nyle Content Studio（ナイルコンテンツスタジオ）」の提供を開始しました。

サービスサイト：https://www.seohacks.net/service/nyle-content-studio

本サービスは、SEOをはじめとするコンテンツマーケティング施策で制作する記事やホワイトペーパー、YouTube台本、広告バナーなど11種の制作ツールを搭載し、構成案の作成から執筆・校正・ファクトチェック・画像生成までを1つの環境で完結できます。
自社の表記ルールや業界特性を反映した制作が可能なため、コンテンツ制作の内製化において生じやすい「品質の属人化」「社内チェックや戻しの負担」といった運用課題を解決し、チームでのコンテンツ制作を支援します。

1. 本事業開始の背景および目的

生成AIの普及により、コンテンツを「作る」ハードルは大きく低下し、制作を内製化する企業が増加しています。一方で制作現場では、AI活用の度合いが個人のスキルに依存してチームの業務として定着しない、自社のルールや業界特性が生成結果に反映されずチェックや手戻りに時間がかかる、といった課題が顕在化しています。当社は、「AIを導入した」の次の段階として「AI運用の組織化」が企業に求められていると考え、社内での実運用およびテスト販売を経て、本日付けで本サービスを正式リリースいたしました。

2. 「Nyle Content Studio」の概要と特徴

本サービスは、記事・SNS・メール・ホワイトペーパー・広告バナーなど11種の制作ツールを搭載した、マーケティングコンテンツ生成のオールインワンプラットフォームです。例えばSEO記事では、キーワードを入力するだけで競合分析から構成案・本文・画像生成・ファクトチェックまでを10〜15分で完結します。

■2,000社超の知見を内蔵した「ルールエンジン」

顧客支援で蓄積した文体・表記・SEOのルールをルールエンジンとして実装。媒体ごとに設定したブランドプロファイルをテキスト・画像の両面で自動適用するため、担当者が交代しても品質水準を維持できます。複数媒体の一元管理にも対応しています。

■11種の制作ツールを1つの環境で提供

SEO記事から広告バナーまで、テキスト・画像を問わず1つの環境で制作でき、ルールエンジンやファクトチェックといった品質の仕組みは全ツール共通で機能します。

■AIが書き、人が承認する「承認ワークフロー」

AIによる校正・リライト等の変更提案を1件ずつ表示し、人が採否を判断した上で本文に反映します。採否の履歴が記録として残るため、品質管理の責任所在を明確にしながらAIによる効率化を活かせます。

■ファクトチェックと一次情報検証の標準搭載

記事内の数値・固有名詞・日付等の正確性を5段階でスコアリングし、公開前に誤りを検知。一次情報として取り込んだ資料との整合性検証にも対応し、YMYL領域（医療・金融・法律等）を扱うメディアでも運用しやすい設計です。

3. 本事業の強み

■豊富な支援実績に基づくプロダクト開発

2,000社を超える支援実績の知見をプロダクトに実装している点が、一般的なAIライティングツールとの差別化要因です。自然検索流入数が前年比約6.2倍、約2年で約20倍となった事例（※）などの成果に裏打ちされた、「組織として品質を再現できること」を提供価値の中心に据えています。

※コンサルティング・編集者支援を含む総合施策の成果であり、本サービス利用による実績ではありません。

■生成AI時代における事業機会の拡大

生成AIによるコンテンツ制作が普及する中、制作量の拡大に伴う品質管理・運用体制の整備ニーズは今後さらに拡大していくものと見込んでおり、本サービスはその受け皿として位置づけられます。

■ストック型収益と支援メニューによる収益機会の拡張

本サービスは、無料のTrialプランから大規模運用向けのEnterpriseプランまで4段階のプランで提供。制作ルール構築やパフォーマンス分析等、別途支援メニューを併せて提供します。これまで主にコンサルティングを通じて収益化してきた当社の知識資産をプロダクトとして展開することで、提供価値と収益機会の拡張を図ります。

今後の見通し

本件が業績に与える影響は軽微でありますが、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに公表いたします。

会社概要

事業概要　：自動車産業DX事業、ホリゾンタルDX事業
設立　　：2007年1月15日
所在地　　：東京都品川区東五反田1丁目24-2 JRE東五反田一丁目ビル 7F
代表者　　：代表取締役社長 高橋 飛翔
証券コード：5618（東証グロース市場）
URL　　：https://nyle.co.jp